

令和2年度京都府公立高等学校募集定員について

令和元年8月26日

1 基本的な考え方

中学校卒業生数の動向及びこれまでの生徒の受入状況・中学生の進路状況を踏まえ、公私協調により高校進学率の維持向上を目指し、適正な受入れを図る。

2 中学校卒業見込生徒数

選抜年度	2	31	増減(2-31)
中学校卒業見込生徒数	19,168人	19,634人	△466人

注) 生徒数は、令和元年5月1日現在の公立中学3年生数である。

3 公立高等学校募集定員

選抜年度	2	31	増減(2-31)
課程			
全日制※	11,735人	12,059人	△324人
定時制	720人	710人	10人
通信制	280人	280人	0人
全日、定時、通信制計	12,735人	13,049人	△314人
附属中学校からの内部進学者	280人	280人	0人
合計	13,015人	13,329人	△314人

※全日制には、洛北高等学校附属中学校、園部高等学校附属中学校、福知山高等学校附属中学校及び市立西京高等学校附属中学校からの内部進学者数を含まない。

4 令和2年度公立高等学校の課程、学科、募集定員等変更点

〈全日制〉

…昨年度からの変更箇所

地域	平成31年度選抜					令和2年度選抜					定員増減(人)	備考
	高校	分校	課程	学科等	募集定員(人)	高校	学舎	課程	学科等	募集定員(人)		
京都市・乙訓	山城		全日制	普通科	320	山城		全日制 (単位制)	普通科	320	0	単位制導入
				文理総合科	40				文理総合科	40	0	
	鳥羽		全日制	普通科	200	鳥羽		全日制 (単位制)	普通科	240	△40	単位制導入
				普通科 (スポーツ総合専攻)	40				普通科 (スポーツ総合専攻)	40	0	
				グローバル科	80				グローバル科	80	0	
山城	城陽		全日制	普通科	320	城陽		全日制	普通科	280	△40	
	南陽		全日制	普通科	240	南陽		全日制	普通科	200	△40	
口丹※	北桑田		全日制	普通科	60	北桑田		全日制	普通科	60	0	全国募集
				森林リサーチ科	30				京都フォレスト科	30	0	学科改編
	亀岡		全日制	普通科	200	亀岡		全日制 (単位制)	普通科	200	0	単位制導入 学科改編
				普通科 (美術・工芸専攻)	40				普通科 (美術・工芸専攻)	30	△10	
				数理科学科	40				探究文理科	40	0	
	南丹		全日制 (単位制)	総合学科	180	南丹		全日制 (単位制)	総合学科	170	△10	通学区を府内全域に変更
	園部		全日制	普通科	100	園部		全日制	普通科	120	20	専門学科 募集停止
				京都国際科	30						△30	
	農芸		全日制	農産バイオ科	110	農芸		全日制	農業生産科	100	△10	学科改編
				環境緑地科					園芸技術科			
				環境創造科								
須知		全日制	普通科	60	須知		全日制	普通科	60	0	全国募集	
			食品科学科	40				食品科学科	30	△10		
中丹	大江		全日制	普通科総合選択制	60	大江		全日制 (単位制)	地域創生科	90	△10	学科改編
				ビジネス科学科	40							
西舞鶴		全日制	普通科	200	西舞鶴		全日制	普通科	160	△40		
丹後※	宮津		全日制	普通科	130	宮津天橋	宮津	全日制 (単位制)	普通科	130	0	学舎制導入
				建築科	30				建築科	30	0	
	加悦谷		全日制	普通科	80	加悦谷		全日制	普通科	80	0	
	網野		全日制	普通科	74	網野		全日制 (単位制)	普通科	74	0	
				企画経営科	26				企画経営科	26	0	
	久美浜		全日制 (単位制)	総合学科	84	丹後緑風	久美浜	全日制 (単位制)	アグリサイエンス科	30	△24	
								みらいクリエイト科	30			
峰山	弥栄	全日制	農園芸科 家政科	40						△40	募集停止	
計											△324	

※口丹及び丹後地域において、学区を越えて入学することができる者の割合を定める制度を廃止

〈定時制〉

地域	平成31年度選抜					令和2年度選抜				定員増減(人)	備考
	高校	分校	課程	学科等	募集定員(人)	高校	課程	学科等	募集定員(人)		
丹後※						清新	定時制(単位制)	総合学科	90	90	新設
	宮津	伊根	定時制	普通科	40					△40	募集停止
	網野	間人	定時制	普通科	40					△40	募集停止
計										10	

※保護者の住所の存する地域が丹後地域である場合、全日制を第1志望、丹後地域の定時制を第2志望として志願できる。

【令和2年度選抜における学科再編・学科改編等の変更点】

① 丹後通学圏において学舎制を導入、昼間定時制高校を新たに設置

- 学舎制を導入
 - ・宮津高校、加悦谷高校 → 宮津天橋高校（宮津学舎、加悦谷学舎）
 - ・網野高校、久美浜高校 → 丹後緑風高校（網野学舎、久美浜学舎）
- 清新高校（昼間定時制・総合学科）を新設

② 口丹、中丹通学圏および丹後通学圏の高校における学科等改編

- 口丹通学圏
 - ・北桑田高校（森林リサーチ科 → 京都フォレスト科）
 - ・亀岡高校（数理科学科 → 探究文理科）
 - ・南丹高校 通学区域を府内全域に変更
 - ・園部高校（京都国際科を募集停止し、普通科を単独設置）
 - ・農芸高校（農産バイオ科、環境緑地科 → 農業生産科、園芸技術科、環境創造科）
- 中丹通学圏
 - ・大江高校（普通科、ビジネス科学科 → 地域創生科）
- 丹後通学圏
 - ・久美浜高校（総合学科）
 - 丹後緑風高校久美浜学舎（アグリサイエンス科、みらいクリエイト科）

③ 単位制を導入

- 全日制6校
 - ・山城高校、鳥羽高校、亀岡高校、大江高校、宮津天橋高校、丹後緑風高校
- 定時制1校
 - ・清新高校

④ 学区を廃止

- 口丹通学圏、丹後通学圏における学区を廃止

⑤ 部活動による全国募集を実施

北桑田高校 ワンダーフォーゲル部・自転車競技部（普通科3名、京都フォレスト科3名 計6名）
 須知高校 ホッケー部（普通科4名、食品科学科2名 計6名）

【問い合わせ先】

京都府教育庁指導部高校教育課企画推進担当

(075)414-5848

京都市教育委員会事務局指導部学校指導課高校教育担当

(075)222-3811

学科別募集定員（全日制）

（単位 人）

	学 科 名	募 集 定 員		
		2	31	増減(2-31)
全 体	普 通	8,654	8,904	△ 250
	農 業	370 (0)	360 (40)	10 (△ 40)
	工 業	550	550	0
	商 業	286	326	△ 40
	水 産	95	95	0
	家 庭	(0)	(40)	(△ 40)
	情 報	80	80	0
	福 祉	30	30	0
	体 育	40	40	0
	音 楽	40	40	0
	美 術	90	90	0
	文 理 総 合	40	40	0
	グ ロ ー バ ル	80	80	0
	京 都 こ す も す	200	200	0
	自 然 科 学	80	80	0
	人 間 科 学	30	30	0
	サイエンスリサーチ	80	80	0
	数 理 科 学	0	40	△ 40
	探 究 文 理	40	0	40
	京 都 国 際	0	30	△ 30
	文 理 科 学	40	40	0
	理 数 探 究	40	40	0
	インタープライズソク	160	160	0
	フロンティア理数	60	60	0
	探 究 学 科 群	160	160	0
	ア カ デ ミ ア	80	80	0
	教 育 み ら い	40	40	0
教 養 科 学	80	80	0	
みらいクリエイト	30	0	30	
総 合 学 科	260	264	△ 4	
計		11,735	12,059	△ 324

備考1 農業に関する学科及び家庭に関する学科の（ ）内は、くくり募集である峰山高等学校弥栄分校の農園芸科及び家政科を併せた定員である。（外数）

2 募集定員には、洛北高等学校附属中学校、園部高等学校附属中学校、福知山高等学校附属中学校及び市立西京高等学校附属中学校からの内部進学者数を含まない。

昨年度からの変更点

(注) 洛北高等学校、園部高等学校、福知山高等学校及び市立西京高等学校の募集定員には、附属中学校からの内部進学者数は含まれていない。

全 日 制

1 全日制の課程（単位制による課程を除く。）

【普通科】

(単位 人)		
通学圏名	高等学校名	募 集 定 員
京都市・乙訓	鴨 沂	240
	北 稜	240
	朱 雀	200
	洛 東	240
	嵯 峨 野	120
	北 嵯 峨	280
	桂	280
	洛 西	280
	桃 山	280
	東 稜	240
	洛 水	200
	向 陽	200
	乙 訓	200
	西 乙 訓	200
	市立堀川	80
	市立紫野	200
	市立塔南	200
計	3,680	

(単位 人)		
通学圏名	高等学校名	募 集 定 員
山城	東 宇 治	280
	菟 道	280
	城 陽	280
	西 城 陽	280
	久 御 山	240
	田 辺	200
	木 津	200
	南 陽	200
	計	1,960
	口丹	北 桑 田
園 部		120
須 知		60
計	240	
中丹	綾 部	180
	福 知 山	160
	東 舞 鶴	160
	西 舞 鶴	160
計	660	
丹後	峰 山	160
	計	160
合 計	6,700	

- 備考1 東宇治高等学校の募集定員については、京都市・乙訓通学圏及び山城通学圏を併せた定員である。なお、京都市・乙訓通学圏から入学できる者は28人以内とし、前期選抜に志願する場合に限るものとする。
- 2 北桑田高等学校の募集定員については、京都市・乙訓通学圏及び口丹通学圏を併せた定員である。なお、京都市・乙訓通学圏から入学できる者は12人以内とし、前期選抜に志願する場合に限るものとする。
- 3 口丹通学圏、中丹通学圏及び丹後通学圏の高等学校にあっては、口丹通学圏、中丹通学圏及び丹後通学圏から当該高等学校の通学圏を除いた2通学圏から入学できる者は、それぞれ表示定員の100分の20以内とし、前期選抜に志願する場合に限るものとする。

【普通科（スポーツ総合専攻）】

(単位 人)

通学圏名	高等学校名	募集定員
山城	西城陽	40
	久御山	40
	計	80
中丹 丹後	綾部	40
	計	40
合計		120

備考1 西城陽高等学校及び久御山高等学校の募集定員については、府の区域の全部を併せた定員であり、山城通学圏以外の通学圏から入学できる者は、それぞれ20人以内とする。

2 綾部高等学校の募集定員については、府の区域の全部を併せた定員であり、中丹通学圏及び丹後通学圏以外の通学圏から入学できる者は、20人以内とする。

【普通科総合選択制】

(単位 人)

通学圏名	高等学校名	募集定員
山城	京都八幡	200

【農業に関する学科】

(単位 人)

高等学校名 (分校名)	学科名	募集定員
桂	植物クリエイト	40
	園芸ビジネス	40
木津	システム園芸	40
北桑田	京都フォレスト	30
農芸	農業学科群 (農業生産・園芸技術 ・環境創造)	100
須知	食品科学	30
綾部(東)	農業	(30)
	園芸	
	農芸化学	30
合計		340
備考1 農芸高等学校の農業生産科、園芸技術科及び環境創造科については、農業学科群での募集とする。		

2 綾部高等学校の括弧内の募集定員については、農業科及び園芸科を併せた定員であり、それぞれの学科の定員は15人を標準とする。

【工業に関する学科】

(単位 人)

高等学校名	学科名	系統名	募集定員
田辺	工学探究		40
	機械技術		30
	電気技術		30
	自動車		30
工業	機械テクノロジー		36
	ロボット技術		36
	電気テクノロジー		36
	環境デザイン		36
	情報テクノロジー		36
峰山	機械創造		30
市立京都工学院	プロジェクト	ものづくり分野	108
	工学	まちづくり分野	72
合計			520

【商業に関する学科】

(単位 人)

高等学校名	学科名	募集定員
京都すばる	起業創造	110
	企画	110
木津	情報企画	40
合計		260

【水産に関する学科】

(単位 人)

高等学校名	学科名	募集定員
海洋	海洋学科群 (海洋科学・海洋工学 ・海洋資源)	95

備考 海洋科学科、海洋工学科及び海洋資源科については、海洋学科群での募集とする。

【情報に関する学科】

(単位 人)

高等学校名	学科名	募集定員
京都すばる	情報科学	80

【福祉に関する学科】

(単位 人)

高等学校名 (分校名)	学科名	募集定員
京都八幡(南)	介護福祉	30

【体育に関する学科】

(単位 人)

高等学校名	学科名	募集定員
乙 訓	スポーツ健康科学	40

【音楽に関する学科】

(単位 人)

高等学校名	学科名	募集定員
市立京都堀川音楽	音楽	40

【美術に関する学科】

(単位 人)

高等学校名	学科名	募集定員
市立銅駝美術工芸	美術工芸	90

【その他専門教育を施す学科】

(単位 人)

高等学校名 (分校名)	学科名	系統名	募集定員
嵯峨野	京都こすもす	自然科学	80
		人間科学・自然科学(共修)	120
桃山	自然科学		80
京都八幡(南)	人間科学		30
南陽	サイエンスリサーチ		80
福知山	文理科学		40
西舞鶴	理数探究		40
市立西京	エンタープライジング		160
市立京都工学院	フロンティア理数		60
市立堀川	探究学科群(人間探究・自然探究)		160
市立紫野	アカデミア		80
市立塔南	教育みらい		40
合 計			970

備考1 嵯峨野高等学校の人間科学系統・自然科学系統(共修)については、くり募集とする。

2 市立堀川高等学校の人間探究科及び自然探究科については、探究学科群での募集とする。

3 市立紫野高等学校の募集定員については、京都市、向日市、長岡京市、大山崎町、宇治市、城陽市、八幡市、京田辺市、木津川市、久御山町、井手町、宇治田原町、笠置町、和束町、精華町、南山城村、亀岡市、南丹市及び京丹波町の全部を併せた定員であり、京都市(周山中学校の通学区域を除く。)、向日市、長岡京市、大山崎町、八幡市(八幡長町、八幡樋ノ口及び川口高原に限る。))及び久御山町(大橋辺に限る。))以外から入学できる者は、20人以内とする。

2 単位制による全日制の課程

【普通科】

(単位 人)

高等学校名 (学舎名)	募集定員
山 城	320
洛 北	160
鳥 羽	160
城 南 菱 創	160
亀 岡	200
宮津天橋 (宮津学舎)	130
宮津天橋 (加悦谷学舎)	80
丹後緑風 (網野学舎)	74
市立日吉ヶ丘	240
合 計	1,524

備考1 洛北高等学校及び城南菱創高等学校の募集定員については、府の区域の全部を併せた定員であり、当該高等学校の普通科の通学区域以外から入学できる者は、それぞれ80人以内とする。

2 亀岡高等学校、宮津天橋高等学校及び丹後緑風高等学校については、京都市（周山中学校の通学区域に限る。）、亀岡市、南丹市、京丹波町、綾部市、福知山市、舞鶴市、宮津市、京丹後市、伊根町及び与謝野町から当該高等学校の普通科の通学区域を除いた地域から入学できる者は、それぞれ表示定員の100分の20以内とし、前期選抜に志願する場合に限るものとする。

3 市立日吉ヶ丘高等学校の募集定員については、京都市、向日市、長岡京市、大山崎町、宇治市、城陽市、八幡市、京田辺市、木津川市、久御山町、井手町、宇治田原町、笠置町、和束町、精華町、南山城村、亀岡市、南丹市及び京丹波町の全部を併せた定員であり、京都市（周山中学校の通学区域を除く。）、向日市、長岡京市、大山崎町、八幡市（八幡長町、八幡樋ノ口及び川口高原に限る。）及び久御山町（大橋辺に限る。）以外から入学できる者は、20人以内とする。

【普通科（スポーツ総合専攻）及び普通科（美術・工芸専攻）】

(単位 人)

高等学校名	学科名	募集定員
洛 北	普通 (スポーツ総合専攻)	40
鳥 羽	普通 (スポーツ総合専攻)	40
亀 岡	普通 (美術・工芸専攻)	30
合 計		110

備考1 洛北高等学校及び鳥羽高等学校の募集定員については、府の区域の全部を併せた定員であり、当該高等学校の普通科（スポーツ総合専攻）の通学区域以外から入学できる者は、それぞれ20人以内とする。

2 亀岡高等学校の募集定員については、府の区域の全部を併せた定員であり、当該高等学校の普通科（美術・工芸専攻）の通学区域以外から入学できる者は、15人以内とする。

【農業に関する学科】

(単位 人)

高等学校名 (学舎名)	学科名	募集定員
丹後緑風 (久美浜学舎)	アグリサイエンス	30

【工業に関する学科】

(単位 人)

高等学校名 (学舎名)	学科名	募集定員
宮津天橋 (宮津学舎)	建築	30

【商業に関する学科】

(単位 人)

高等学校名 (学舎名)	学科名	募集定員
丹後緑風 (網野学舎)	企画経営	26

【その他専門教育を施す学科】

(単位 人)

高等学校名 (学舎名)	学科名	系統名	募集定員
山 城	文理総合		40
鳥 羽	グローバル		80
城 南 菱 創	教養科学	人文・社会科学 自然科学	80
亀 岡	探究文理		40
丹後緑風 (久美浜学舎)	みらいクリエイト		30
合 計			270

備考 城南菱創高等学校の人文・社会科学系統及び自然科学系統については、くくり募集とする。

【総合学科】

(単位 人)

高等学校名	学科名	募集定員
南 丹	総合学科	170
大 江	地域創生	90
合 計		260

定 時 制

1 定時制の課程（単位制による課程を除く。）

（単位 人）

昼夜別	高等学校名	分校名	学科名	募集定員
昼 間	北 桑 田	美山	農業・家政	40
	福 知 山	三和	農業・家政	40
夜 間	綾 部	東	普通	40
	東 舞 鶴	浮島	普通	40
	市立西京		普通	50
合 計				210

備考 北桑田高等学校及び福知山高等学校の募集定員については、農業科及び家政科を併せた定員であり、それぞれの学科の定員は20人を標準とする。

2 単位制による定時制の課程

（単位 人）

昼夜別	高等学校名	学科名	コース名	募集定員
昼 間 (二部制)	清 明	普通	午前	120
			午後	
昼 間	清 新	総合学科		90
夜 間	朱 雀	普通		90
	鳥 羽	普通		90
	桃 山	普通		60
		商業		30
市立伏見工業	工業技術		30	
合 計				510

備考 清明高等学校の募集定員については、午前コース及び午後コースを併せた定員であり、午前コースは60人から90人、午後コースは30人から60人とする。

通 信 制

単位制による通信制の課程

（単位 人）

高等学校名	学科名	募集定員
朱 雀	普通	160
西 舞 鶴	普通	120
合 計		280